

# 佐中だより



『人間を大事に ～他とともに大切にすることができる～』 2021. 10. 4 (月) No. 26 文責：宮川

## 「Google meet」による給食指導



運動会の練習中はランチルームを応援練習に使用していたため、各教室で給食を食べていました。そのため、岡本先生による給食指導を「Google meet」において実施しました。岡本先生がランチルームで給食指導を配信し、それを各教室の端末機で受信し、ホワイトボードに映像を映すものです。岡本先生もこのような形の給食指導は初めてであり、試行錯誤を重ねながら行いました。最初は戸惑いながらの配信でしたが、9月24日(金)が3回目となり、子どもたちもこのような給食指導にも慣れてきました。職員室のPC端末機で、給食指導を見ながら給食を食べている先生もおります。ICTを活用した新しい教育がこのような所にも現れてきています。少しずつ学校生活も変化していますね。

運動会の練習中はランチルームを応援練習に使用していたため、各教室で給食を食べていました。そのため、岡本先生による給食指導を「Google meet」において実施しました。岡本先生がランチルームで給食指導を配信し、それを各教室の端末機で受信し、ホワイトボードに映像を映すものです。岡本先生もこのような形の給食指導は初めてであり、試行錯誤を重ねながら行いました。最初は戸惑いながらの配信でしたが、9月24日(金)が3回目となり、子どもたちもこのような給食指導にも慣れてきました。職員室のPC端末機で、給食指導を見ながら給食を食べている先生もおります。ICTを活用した新しい教育がこのような所にも現れてきています。少しずつ学校生活も変化していますね。

## 第2回避難道整備お疲れ様でした

10月2日(土)避難道整備のため集まってくれた人数は、生徒20名、先生方と青山さん6名と、休みにも関わらず多くの人が、ボラティアの作業に集まってくれました。作業時間は約2時間ほどでしたが、みんなが一生懸命作業をしてくれたおかげで、避難道の土砂や、防災倉庫前の草などみかえらるようになりました。感心したのは、主催した防災委員の3年生錦一郎くん、碧斗くんは7時から学校に来て、道具の準備をしてくれていました。また、後片づけも防災委員の人たちが行ってくれました。参加してくれた皆さん、本当にお疲れ様でした。



## 高知県学力定着状況調査過去問について

12月9日(木)の本番に向けて、高知県学力定着状況調査の過去問を行っています。9月中で平成30年度の5教科過去問を実施しました。その結果をもとに、それぞれの教科における課題を確認し、授業に生かすようにしています。このように、学力定着状況調査や単元テスト、期末テストを実施し、テストをもらった後、結果にだけ一喜一憂するのではなく、自分の勉強に生かすようにしていきましょう。課題を改善していくことが学力向上のカギですね。



## 運動会を終えて・・・



今年度の運動会について、体育主任の中野先生が「今年の運動会、本当におもしろかった。」とぼそっと話していました。このように思ってもらえるのは、みんなのがんばりがあったから、人の心が感動しているのだと思います。本番のがんばりを出すためには、日々の積み重ねが大事です。イチロー選手も、「日々の練習の積み重ね」の大切さを述べていました。3年生の入試については、この日々の積み重ねしかありません。さあ、1年の後半となりました。1日1日の授業、家庭学習を大切にしていきたいと思います。

## 読書感想文で思うこと

国語の夏休みの宿題で、読書感想文を提出してもらいました。この感想文は昔から夏休みの宿題となっており、保護者の方々も頭を悩まして、書いていたのではないのでしょうか。感想文を読んでいて感じることは、自分本位の文章が多いということです。文章のほとんどは、読者がいるはずですが、そのため、書いているときから読者のことを意識して書くことで、内容が変わってきます。相手のことを考えて文章を書く癖をつけると、テストの答案も変わってきます。テストの採点者のことを考えると、書いている字をしっかりと、丁寧に書く癖がつかえます。そして、読みやすい文章を書けるように意識するはずですが、文章を書くときには、必ず読者を意識しましょう。



## タブレット持ち帰り開始します



10月1日(金)より家庭にタブレットの持ち帰りができるようになりました。持ち帰りについては、希望者が早速持ち帰りをしていました。ご家庭での学習に、活用してもらえるよう期待しています。タブレットの活用方法については、学校でも研究中であり、9月はタイピング練習を朝読書の時間に行いました。今後も高知県まなび箱におけるドリル教材や、動画など活用方法が増えてくる予定です。ご家庭でもタブレットの活用について親子で話してみてください。

活用方法が増えてくる予定です。ご家庭でもタブレットの活用について親子で話してみてください。